



平成25年9月25日

各 位

会社名 帝人株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 大八木 成男
(コード番号 3401 東証第一部)
問合せ先 IR担当部長 池田 正宏
(TEL 03-3506-4395)

特別利益 及び 特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、平成26年3月期 第2四半期連結累計期間において特別利益及び特別損失を計上する見込みとなりましたので以下のとおりお知らせいたします

1. 特別利益の計上及びその内容

当社が保有しておりました投資有価証券の一部売却に伴い、投資有価証券売却益80億円を特別利益として計上いたします。

(1) 投資有価証券売却の理由

財務体質の向上及び資産の効率化を図るため

(2) 投資有価証券売却益の発生期間

平成25年8月6日～平成25年9月25日

(3) 投資有価証券売却益の内容

- ・売却株式 : 当社保有の上場有価証券2銘柄
- ・売却益 : 累計80億円

2. 特別損失の計上及びその内容

当社では、事業構造改革の一環として、素材事業にかかわる生産体制の再編を推進していますが、この度Teijin Polycarbonate Singapore Pte Ltd.の一部系列休止を実施することを決定しました。これに伴い、特別損失を約24億円計上する見込みです。

(1) 生産体制再編の目的・概要

当社では日本・中国・シンガポールの3拠点においてポリカーボネート樹脂の製造・販売を行っておりますが、近年の中国での景気減速や同地域での新增設に伴う需給悪化に加え、原料価格の高止まり、日系電気・電子メーカーの不振等を背景として、事業損益が悪化していました。今回、収益性のより一層の向上を目的として、採算性の悪化していたシンガポール拠点の生産再編を実施し、同工場の4系列のうち1系列について休止することで、固定費の圧縮、生産性の向上を図ることとしました。

同時に、当該事業ではタイ・中国への新たな営業拠点設置及び既存営業拠点の再編等の営業強化策も進めており、これら効果を合わせフル発現時で年間約15億円の収益改善効果を見込んでいます。

(2) 当該工場の概要

名称 : Teijin Polycarbonate Singapore Pte Ltd. (略称TPS)

工場所在地 : 111 Sakra Avenue #01-01 Singapore 627881

事業内容 : ポリカーボネート樹脂の製造販売

生産能力 : 225,000 t on/年

設立 : 平成9年6月

従業員数 : 186人 (平成25年6月末現在)

(3) 特別損失の内容

上記構造改革に伴う当該系列設備の減損損失約24億円を、特別損失として計上する見込みです。

3. 業績予想について

上記、特別利益及び特別損失の発生については、平成25年5月9日公表の平成26年3月期の業績予想値に含まれていません。ただし、上記に加え現在なお検討中の構造改革案件もあることから、平成26年3月期第2四半期累計期間及び通期決算における業績予想については、その他損益影響等も含め現在精査中であり、これを踏まえて業績予想値を修正する必要がある場合には、速やかに公表いたします。

以 上